

1. 実施計画における博覧会の名称及びサブタイトル

名称：志国高知 幕末維新博

サブタイトル：～時代は土佐の山間より～

2. テーマ

京や江戸から遠く離れた土佐の山間から、なぜ多くの若者が維新の志士となって飛び出し、また、その後の自由民権運動に関わっていくのかを探求することで、彼らを育んだ時代につながる土佐の風土・文化や地域の人々、食・自然を知っていただく博覧会とする。

■ 第二幕の展開（案）

博覧会の推進

観光・文化振興の取り組み

【第二幕】～新国家の夢は自由の國へ～

【第一幕】～新国家～

- [こと] ・大政奉還150年
- [ひと] ・幕末期に活躍した人物
- [もの] ・高知城歴史博物館オープン
・「新国家」龍馬書簡など

- [こと] ・明治維新150年
・大河ドラマ「西郷どん」
- [ひと] ・自由民権運動に貢献した人物
・殖産興業の発展に貢献した人物
- [もの] ・坂本龍馬記念館リニューアルオープン
・殖産興業

企画展・イベント

企画展・イベント

歴史資源の磨き上げ（リアル化） 将来にわたって活用できる歴史資源の整備

観光クラスターの形成 地域の観光事業者同士の連携による磨き上げた歴史資源を活用した周遊コースの形成

教育・学び

プロモーション

■ プロモーション等の展開（案）

1. 明治維新150年（1月～）

- ・H29.12頃から、「平成の薩長土肥連合」など、明治維新に関して、高知のゆかりのある地と連携したプロモーションを強化していく
- ・幕末から明治、現代まで引き継がれている土佐の風土や文化、食、自然などを、**変わらぬ高知の強み**として、情報発信を展開
- ・**坂本龍馬など、知名度の高い幕末の志士**を明治期の立役者として引き続き取り上げながら、明治期に活躍した偉人の露出を図り、明治維新で盛り上がる土佐（高知）の認知度アップを図る
- ・全国龍馬社中と推進協議会が共同開催する「第30回全国龍馬ファンの集い 明治維新150年記念 東京大会」を通じて、全国の龍馬ファンの交流と拡大を図るとともに、**龍馬のふるさと高知の魅力を全国に発信し、博覧会のフィナーレに向けて、盛り上がりを作り出し**高知への誘客を図る

2. 大河ドラマ「西郷どん」放送開始（1月～）

- ・西郷隆盛とゆかりのある坂本龍馬や板垣退助などを中心としながら、**明治期に活躍した郷土の偉人を活かして露出**を図る
- ・西郷隆盛とゆかりのある旧山内家下屋敷長屋などをPRしていく

3. 坂本龍馬記念館リニューアル（4月～）

- ・博覧会第二幕開幕の**メインエンジンとして本格始動**（企画展・イベント等）
- ・リニューアルオープンの時期を**第二幕の幕開けの第一の山場**とすべく、年明け早々からPR活動を強化

4. 自由は土佐の山間より

- ・自由民権運動、立志社、板垣退助、植木枝盛、中江兆民 など

5. 殖産興業（発展に貢献した人物）

- ・今も残る**魚梁瀬森林鉄道遺産（日本遺産）**や**土佐和紙、路面電車**などが組み込まれた**H30上期からの旅行商品化**
- ・国が殖産興業を推進する中、県内県外を含め、その発展に**貢献した土佐（高知）出身の人物（岩崎彌太郎、金子直吉、片岡直輝、直温など）**にスポットを当ててPRする